

令和4年

新成人のつどい

1月9日に行われた令和4年新成人のつどい。
今年、愛荘町では257人が成人を迎え、
当日は185人が新成人のつどいに参加しました。

#成人式

I LOVE AISHO

祝

ハタチ
20



新型コロナウイルスの感染拡大により、成人式を中止や延期する自治体がある中、愛荘町では、マスク着用、間隔を空けた席の配置、入場時の手指消毒や検温の実施など、感染症対策を徹底した上で新成人のつどいを行いました。

会場には、振袖、袴やスーツなど華やかに着飾った新成人の皆さんが久々に再会した友人やここまで育ててくれたご両親などと笑顔で記念撮影する姿がありました。

式典が始まると来賓からの祝辞に続き、新成人代表の小林 愛大さんと高橋 結衣さんが新成人の抱負を述べました。

式典終了後の実行委員企画では、コロナ禍で式典に参列することができなかった恩師からのビデオレターが流れ、新成人の皆さんは恩師が語る懐かしいエピソードに笑みがこぼれていました。

新成人の皆さんは、両親や今までお世話になった方々への感謝を胸に、仲間とともに希望あふれる未来へと歩みの第1歩を踏み出しました。



実行委員長

こばやし まなと
小林 愛大さん

新成人の抱負

現在、私は大学に通い多くの人たちと接する機会に恵まれています。多種多様な価値観や考え方に触れ、日々学ぶことばかりです。それに伴い、私自身の価値観や考え方も変わってきました。その中で、私自身大切にしたいと思うことが2つあります。それは、人に対する思いやりと自分の価値観を大切にすることです。これらは私の人生を豊かにする自分自身へのこだわりです。そして、今でも私と関わってくれる友達や支えてもらっている人たちとの関係をこれからも大切にしていきたいと強く思います。

成人式という大きな人生の節目を迎えるにあたり、変わりゆく社会の中でどのような夢や希望を持って生きていくのかを考える良い機会だと思い、前向きに歩んでいこうと思います。

最後に、私はこの愛荘町で育つことができて心から良かったと感じています。



新成人の抱負

私は今、大学に通い、産業社会学部という学部で現代の社会について学んでいます。今の社会には労働環境や男女格差をはじめ、解決されるべき問題がたくさんあります。私も、数年後には社会に出て働く立場になるので、将来のことを考え、自分自身と向き合いながら学ばなければなりません。今はまだ、学生として学業に励む日々ですが、ここで多くの知識を吸収し、社会に貢献できる人間になりたいです。

今年は、昨年に引き続き新型コロナウイルスの影響で思うようにいかないこともたくさんあったかと思います。しかし、そんな今だからこそ、人との繋がりや、何気ない毎日の大切さに気づくことができたのではないのでしょうか。どんな困難にも立ち向かい、一人の大人として自覚と責任を持って、社会に貢献できるよう努めていきたいと思っています。

副実行委員長

たかはし ゆい
高橋 結衣さん

